

# 昭和大学新聞

学校法人 昭和大学  
発行人 小口勝司  
電話 (3784) 8000 〒142-8555  
東京都品川区旗の台1の5の8  
1部50円 毎月1回発行

## 8月号の内容

- 1面
  - DMAT派遣に対して厚生労働省から感謝状
  - 昭和大学各附属病院へのご支援の御礼
  - 第56回戴帽式を挙行
- 2面
  - 腸内細菌物質によるセロトニン産生の仕組みを発見
  - 森一憲講師がFEBIS Journal 賞を受賞
  - 令和2年度特別奨学生採用式
  - 昭和大学サポート寄付金寄付者氏名
- 3面
  - 令和2年度科学研究費助成事業採択課題一覧(医学部)
- 4面
  - 「新しい生活様式」における私のステイホーム
  - 上條記念館が照明普及賞を受賞
  - 新たな奨学金が創設
  - WEBオープンキャンパスを実施
  - 就任のお知らせ

## 【問合せ先】

【本紙について：総務課出版・WEB係】  
03-3784-8059  
press@ofc.showa-u.ac.jp

【各種募金・寄付について：企画課】  
03-3784-8387

【学事について：学務課・大学院課・入学支援課】  
03-3784-8022(旗の台)  
0555-22-4403(富士吉田)  
045-985-6503(横浜)  
03-3784-8026(入学支援課)

## DMAT派遣隊へ厚生労働省から感謝状

### 新型コロナウイルスへの対応を誇る

本年2月に大規模な集団感染が発生したクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」および政府チャーター機による中国等からの帰国者の健康管理を行った昭和大学病院・横浜市北部病院・江東豊洲病院のDMAT隊員に厚生労働省から感謝状が授与された。

DMATは大規模災害や多傷病者が発生した事故等の現場に急性期のおおむね48時間以内から活動できる機動性を持った医療チームのことで、昨年には千葉県で猛威を振るった台風15号による被災地域にも本学附属病院から派遣している。

今回のような感染症に対する派遣はDMATの活動想定の中でも異例であるが、派遣メンバーは附属病院内の感染管理部門職員の間で、これら新型コロナウイルス

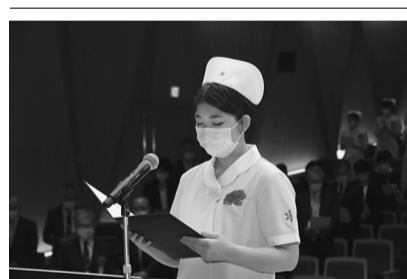
ルスに関連する一連の医療支援活動は実行し得ませんでした。重ねて、心から感謝を申し上げます(抜粋)

謝を申し上げます(抜粋)と記されており、DMAT隊員の活動を誇った。

## 第56回戴帽式を挙行

第56回医学部附属看護専門学校戴帽式が7月3日、昭和大学上條記念館で挙行され、学生たちは看護師の象徴であるナースキャップを戴いた。

例年5月に挙行していた同式も新型コロナウイルス禍による延期を経て今回の開催になり、戴帽式もマスクとフェイスシールドを着用するなど感染予防に努め臨んだ。



「皆さんが来週から始まる臨床実習において、ナイチンゲールの心を持ち、感染予防と健康管理をしっかり行うことで、実習を充実したものにできることを願っています」と述べた。

最後は学生代表の先導により昭和大学宣言を唱和したのち、看護専門学校校歌を斉唱して閉式となった。

## 昭和大学各附属病院へのご支援の御礼

新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対して、多くの皆様から労いのお言葉や心温まるご支援を頂戴しております。お氣遣いに心から感謝申し上げます。

現在、本学各附属病院では、医師、看護師の他、多くのスタッフが治療や院内感染防止に丸となって取り組んでおります。今後も私たちは皆様からのご支援を力に変え、引き続き安全・安心な医療の提供に努めてまいります。

皆様からのご支援に対し、重ねて御礼申し上げます。

理事長	小口 勝司
昭和大学病院長	相良 博典
昭和大学病院附属東病院長	稲垣 克記
藤が丘病院長	高橋 寛
藤が丘リハビリテーション病院長	市川 博雄
横浜市北部病院長	門倉 光隆
江東豊洲病院長	笠間 毅
烏山病院長	岩波 明
歯科病院長	馬場 一美

6月2日以降にご支援いただいた分を掲載しています。  
(6月1日以前の方は6月号に掲載しています)

### ■ ご支援くださった方々

#### (一般の方)

- 松元 雅彦 様(近隣住民の方) / 國分 弘章 様(患者様)
- 常盤 角次 様(近隣住民の方) / 鈴木 恭ノ介 様(患者様) / 森山 真規子 様
- 江口 友斉 様 / 平野 文雄 様 / 女児(小学3年生)
- 畑仁 沙代 様(患者様ご家族) / 松原 喜彦 様(患者様)
- 桑澤 実希 様(本学職員)

#### (企業・団体)

- 株式会社豊田自動織機 / 岡田水工株式会社 / 株式会社城口研究所
- WWB株式会社 / 菊地眼科クリニック / おひさま保育園 / 株式会社千代田
- 旗の台東口通り商店会 / 旗ヶ岡商店会 / 株式会社ファーストリテイリング
- セイコーホールディングス株式会社 / ワキタ眼科 院長 加藤昌寛 様
- 公益財団法人国際開発救済財団 / 株式会社クリニコ / サッポロビール株式会社
- 株式会社ジャスティス / クオール株式会社 / 株式会社日本エスコン
- 株式会社ジャニーズ事務所 / ジャニーズグループ Smile Up! Project
- 田奈駅前 ことり内科 院長 小島 一郎 様 / 昭友商事株式会社
- 株式会社日立製作所 / 株式会社メイコー
- 都筑区懇話会 会長 青木 實久 様
- AOKIホールディングス 代表取締役副会長 青木 實久 様
- 横浜都筑ロータリークラブ
- 一般社団法人日本消化器内視鏡学会 関東支部 斎藤支部長 様
- 株式会社 ウィン・インターナショナル / 株式会社 大塚製薬工場
- 協同組合青森黒にんにく協会 / 株式会社アイエスアイ / 日華議員懇談会
- よしおか歯科医院 / 日立製作所 / ルーテル保育園
- 株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド / 公益社団法人全日本病院協会
- スターバックスコーヒージャパン株式会社港北東急S.C.店
- アクセンチュア株式会社社員有志御一同 様 / 株式会社ユニクロ
- 花王株式会社 / 銀座に志かわ / 深川立川病院 / 公益財団法人 日本財団
- 一般社団法人 全日本・食学会 / 株式会社イケガミ / 屋形船東京都協同組合
- 一般社団法人 DAGASHIで世界を笑顔にする会
- ULTRADENT JAPAN株式会社 / こころなかのぶ保育園 / スピンマスター社
- 横浜市立茅ヶ崎中学校 / リアル化学株式会社 / 株式会社ピラハウジング

### ■ ご支援の内容

- フェイスシールド / マスク / ゴム手袋 / アイスベスト / ガウン / キャップ
- シューズカバー / 防護服 / 商品券 / エアリズム(衣類)
- デジタル電子体温計用電池 / DS2マスク / 飲料 / 菓子類 / 電池 / N95マスク
- 応援の手紙 / 寄付金 / KN95マスク / OS-1(経口補水液) / 黒にんにく
- 帽子 / サマンサボディートリートメント / アイソレーションガウン
- コーヒー / 花王グループ製品セット / 食パン引換券 / タクシーチケット
- お弁当 / 赤外線検温ゲート / 休憩テント / 隔離用陰圧テント / スープ
- シェーククリーム / ハンドクリーム
- オートディスペンサー付きデジタルサイネージ

※順不同 7月31日時点



寄贈品を受け取る病院職員

## お気軽にご相談を!!

- ◆ 万が一のための保障準備
- ◆ 住宅ローン・資産運用 など



お問い合わせ・ご予約は

三井住友銀行 旗ノ台支店  
東京都品川区旗の台1-4-15  
TEL. 03-3785-3012



三井住友銀行

# 腸内細菌物質によるセロトニン産生の仕組みを発見

## — 自然科学研究機構および北海道大学との共同研究 —

高山靖規講師(医学部生理学講座)は、自然科学研究機構生理学研究所の丸山健太医師らと共同研究により、生体のセロトニン産生を制御する新たな仕組みを解明した。研究結果は米科学誌の「Cell」(2020年8月6日号)に掲載された。

人間の血圧は常に一定範囲に保たれるよう調節されているが、こうした恒常性の維持には、血管に発現するPiezo1(ピエゾワン)と呼ばれる機械刺激感受体(注1)が中心的な役割を担っている。Piezo1は血管のみならず腸でも発現しているが、腸での役割は不明であった。

今回、Piezo1を腸管上皮細胞でのみ欠損させたマウスを作製したところ、このマウスでは、(1)腸の蠕動運動が低下すること、(2)薬剤性腸炎に耐性を示すこと、(3)骨量が増加することが観察された。この一見無関係に思われる複数の現象を説明するメカニズムを探した結果、「マウスの糞便中に含まれる腸内細菌由来のRNA(注2)分子が腸のPiezo1受容体を活性化し、セロトニン(注3)ホルモンの産生を誘導している」という全く新しい事実が判明した。

つまり、Piezo1が欠損することで、腸内でのセロトニンの産生が減少し、腸や骨といった本来セロトニンが作用する臓器に影響が及んだと考えられる。これらの結果は、糞便中の細菌RNAがPiezo1を介して腸と骨の恒常性を維持していることを示唆すると同時に、腸内RNA量の制御によって便秘、腸炎、骨粗鬆症などの治療を開発できることを意味している。

(注1) 機械刺激感受体…細胞に加わる機械刺激を生物的シグナルに変換するための受容体で、臓器や組織が圧力を感知して応答するための中核分子。

(注2) RNA…リボヌクレオチドがホスホジエステール結合でつながった核酸のこと。DNAの遺伝情報を発現させるための枢軸分子。

(注3) セロトニン…腸に90パーセント、脳に2パーセント、残りは血小板や血液中に分布するホルモン。腸上皮にあるエンテロクロマフィン細胞で作られ、腸蠕動を促進したり腸炎を増悪させる作用がある。セロトニンの一部は血中に放出されて骨髄に到達し、骨を作る骨芽細胞の働きを抑制することで骨量を低下させる。脳に存在するセロトニンは脳幹で作られ、気分を安定させる作用を持つ。

# 森一憲講師がFEBS Journal賞を受賞

## — 欧州生化学会連合 —

森一憲講師(薬学部基礎薬学講座腫瘍細胞生物学部門)を筆頭著者とする論文「Amifostrol ROS pathway controls mitochondrial matrix metalloproteinase 9 levels and invasive properties in RAS-activated cancer cells」(注1)が、欧州生化学会連合(FEBS Journal)の「FEBS Journal」(インパクトファクター4.7)に掲載された論文のうち最も優れた論文と認められた。2004年に設立されてから16編の論文がこの賞を受賞してきたが、日本発の論文としては初めての受賞になる。

今年の7月に予定されていた授賞式は新型コロナウイルス禍による延期により、2021年7月にスロベニアで開催される「The 45th FEBS Congress」で執り行われ、責任著者である柴沼質子教授による受賞記念講演も行われる。

森一憲講師のコメント  
今回の受賞論文は、前身の微生物薬品化学教室(野瀬清教授(当時)主宰)時代に単離し、その後、継続して解析を続けてきた「レドックス感受性分子アダプターHIC15」の機能と腫瘍の転移に関する論文です。過酸化水素誘導性遺伝子として単離したHIC15について、具体的にレドックスとの関連を示すことができず、道に迷った時期もありましたが、少しずつ実態を明らかにすることができました。この間、本学において、学部学生を含め多くの共同研究者に恵まれました。長年に亘り、皆さまからいただいたご支援、ご協力を深く感謝いたします。私たちに与って、腫瘍とレドックスに関する研究のひとつの区切りとなる本論文が、このような賞を思いがけず頂けることになり、感慨深いものがあります。

今回の受賞を励みに、今後も腫瘍の進展阻止のために、新たな分子標的の提案を目指して邁進し、本学での研究活動を通じて医療に貢献できるよう研鑽を重ねていきたいと思っております。今後ともご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。



令和2年度 昭和大学 医学部・歯学部・薬学部特別奨学生採用式

令和2年度昭和大学医学部・歯学部・薬学部特別奨学生採用式が7月7日、上條記念館で挙行された。今年度は医学部5年生15名、歯学部5年生5名、薬学部5年生10名のあわせて30名が特別奨学生として採用された。

昭和大学特別奨学金は、4年次の成績が上位で、卒業後は昭和大学の一員として教育・研究・臨床の分野で活躍することをめざす。将来の昭和大学を作る役割を担っていただきたい。これからはますます、学修に励んでください」と述べた。

採用式では久光学長から一人ひとりに採用証が手渡され、奨学生代表が「本奨学金により学業に専念できる環境が整いました。これに

報いることができよう、卒業後は昭和大学の発展に寄与していきます」と謝辞を述べた。

**医学堂書店**

品川区 旗の台  
電話(03) 3783-9774

**昭友商事株式会社**

03-3784-8280

Visa Meal  
 HOTEL Lodge Airplane  
 Tour Bus  
 Train Gift

**昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方**

教育研究協力資金への寄付  
 【父 母】 坂本 猛 様 / 白神 泰介 様 / 指田 登生 様  
 【職 員】 中谷 一泰 様

昭和大学病院への寄付  
 【一 般】 齊藤 佳男 様 / 旗の台まちづくり協議会 様  
 ハミングバード引越センター 代表取締役会長 高田 一夫 様  
 公益社団法人全日本病院協会 会長 猪口 雄二 様 / 東京都騎手会 様

昭和大学藤が丘病院への寄付  
 【一 般】 高橋 道子 様

昭和大学横浜市北部病院への寄付  
 【一 般】 都筑区懇話会 会長 青木 實久 様

上條記念館建設への寄付  
 【同 窓】 医療法人社団朝菊会 様(医学部・44回生) / 榎倉 充子 様(薬学部・3回生)  
 畔上 陽子 様(薬学部・35回生)  
 【職 員】 鈴木 慎太郎 様  
 【一 般】 東急株式会社 東急病院 様

各クラブ・学生会への寄付  
 【同 窓】 稲垣 克記 様(医学部・52回生)

大学主催行事への寄付  
 【同 窓】 田尻 琢磨 様(医学部・64回生)

新型コロナウイルス禍学生支援への寄付  
 【父 母】 今泉 牧子 様(医学部・65回生)  
 医療法人英徳会 さかい小児科クリニック 理事長 酒井 英明 様(医学部・54回生)  
 【同 窓】 内川 友義 様(医学部・59回生) / 加納 治男 様(医学部・15回生) / 橋本 みゆき 様(薬学部・13回生)  
 池田 実 様(医学部・47回生) / 小川 良雄 様(医学部・49回生) / 小室 保尚 様(医学部・53回生)  
 宮田 幹郎 様(歯学部・4回生) / 昭和大学同窓会 様 / 望月 文子 様(歯学部・21回生)  
 上條 翔太郎 様(医学部・81回生) / 岩瀬 万里子 様(薬学部・25回生)  
 三邊 武彦 様(医学部・76回生) / 赤川 圭子 様(薬学部・21回生) / 肥田 典子 様(薬学部・34回生)  
 木村 一雄 様(医学部・47回生) / 中村 嘉男 様(医学部・53回生)  
 医療法人社団 ジュン整形外科クリニック 様(医学部・69回生) / 久光 正 様(医学部・45回生)  
 下司 映一 様(医学部・50回生) / 小林 泰子 様(薬学部・3回生) / 田村 剛 様(薬学部・28回生)  
 小出 良平 様(医学部・41回生) / 小出 薫 様(薬学部・3回生) / 三邊 武幸 様(医学部・40回生)  
 縄田 修一 様(薬学部・32回生) / 白 成澤 様(薬学部・24回生)

【職 員】 龍 家圭 様 / 高橋 俊行 様 / 福井 枝里子 様 / 渡邊 知映 様 / 小金井 玲子 様 / 小口 江美子 様  
 倉口 秀美 様 / 山森 博之 様 / 古賀 誠 様 / 青柳 智恵子 様 / 渡邊 徹 様 / 板部 洋之 様  
 小風 暁 様 / 上田 邦枝 様 / 昭和大学 統括臨床工学室 様 / 古谷 卓朗 様 / 大石 竜 様  
 至誠塾4回生一同 様 / 臨床病理診断学講座 様

その他  
 【一 般】 小口 郁子 様

※順不同



# 令和2年度 科学研究費助成事業採択課題一覧(医学部)

令和2年度の科学研究費助成事業の交付は全体で290件が採択され、総計で3億2740万円が交付される。その内、医学部は123件が採択され、1億2970万円が交付される。

研究種目	所属	職名	研究者名	内定額(円)	研究課題名	研究種目	所属	職名	研究者名	内定額(円)	研究課題名		
領域研究	生化学講座	講師	森戸 大介	3,100,000	非典型的ユビキチン化の機能と破壊、その人工的制御	基礎研究	消化器・一般外科(藤が丘病院)	兼任講師	佐藤 純人	1,400,000	1064nm 近赤外ラマン分光法を用いた骨盤自律神経の温存と術後機能の向上		
	解剖学講座 顕微解剖学部門	教授	本田 一穂	1,100,000	内皮グリコキリックス強化を戦略とする新たな血管保護療法の開発		消化器内科(横浜市北部病院)	講師	森 悠一	1,300,000	ボリープ自動診断システムによる、大腸内視鏡診療の変革		
	解剖学講座 肉眼解剖学部門	助教	康 徳東	1,100,000	質量分析法を用いた抗刷子線抗体病の病態解明と疾患関連バイオマーカーの探索		腎臓内科(横浜市北部病院)	教授(員外)	緒方 浩顕	900,000	尿毒症環境下の心血管組織におけるVD-VDR活性化調節機構の解明		
	生理学講座 生体調節機能学部門	講師	井上由理子	1,100,000	酸化ストレスと知覚神経過伸長の関係一痔瘻圧迫モデルマウスによる神経解剖学的研究		脳神経内科(横浜市北部病院)	講師	金野 竜太	1,000,000	統語処理を支える脳内ネットワークの機能低下が言語機能に及ぼす影響		
	基礎研究	生理学講座 生体調節機能学部門	講師	安達 直樹	500,000		周産期ストレスによる神経幹細胞分化への影響とそのメカニズム	消化器外科(横浜市北部病院)	講師	榎並 延太	700,000	ラット心停止ドナーからの肝細胞移植の有効性	
		基礎研究	生理学講座 生体調節機能学部門	教授	泉崎 雅彦		400,000	慢性閉塞性肺疾患での情動系神経ネットワークの解析と身体活動性低下との関連性の解明	整形外科(横浜市北部病院)	講師	李 相亮	1,200,000	整形外科手術後における炭酸ガス経皮吸収療法：上肢術後機能回復効果の検証
				客員教授	鬼丸 洋		800,000	転写因子 Phox2b を発現する延髄内細胞の低酸素及び高炭酸ガス受容機構の解明	リハビリテーション科(横浜市北部病院)	准教授	依田 光正	300,000	早期離床リハビリテーションプロトコルに嚥下訓練を加える有用性の検討
				准教授	政岡 ゆり		400,000	嗅覚からアブローチする認知症予防法の創出ー嗅覚刺激は神経を再生させるのか？ー	産婦人科(横浜市北部病院)	准教授	市塚 清健	1,200,000	胎児治療に向けた次世代型HIFU トランスデューサを用いた治療プロトコルの開発
				准教授	飯塚真真人		500,000	吸啜リズムを形成する神経回路網の解明	循環器内科(横浜市北部病院)	講師	若林 公平	1,700,000	超高解像能イメージングで挑む運動療法による冠動脈プラーク治療効果の新解明
				講師	本間 元康		1,100,000	磁気刺激を用いたヒトの時間感覚の操作	消化器外科(江東豊洲病院)	准教授	伊藤 寛晃	1,500,000	分光法を用いた血液・尿の網羅的解析による超早期がん診断と無標識循環がん細胞検出
助教				吉川 颯	600,000	脳損傷後の運動機能の回復を目指す運動療法の作用機序の解明	整形外科(江東豊洲病院)	講師	豊島 洋一	300,000	関節リウマチ患者の身体活動量と寛解		
客員教授				三田 雅敏	1,100,000	ヒトでの生体調節刺激ホルモンの作用機構：受容体との相互作用と放卵のメカニズム	産科(江東豊洲病院)	教授	大槻 克文	1,100,000	ラクタフェリンによる難治性細菌性肺炎改善効果および早産予防効果の検証		
准教授				金山 朱里	1,300,000	がん間質に発現する TGF-β 誘導性分子Hic-5 を標的としたがんの制御	准教授	近藤 哲郎	1,300,000	不育症における子宮内フローラの影響の解明とプロバイオティクスを用いた治療法の開発			
准教授				宮崎 拓郎	1,400,000	リンパ管内皮細胞を基軸とした動脈硬化制御機構の解明：免疫寛容不全の発端を探る	救急・災害医学講座	教授	土肥 謙二	1,900,000	軽度から中等度熱中症における脳神経機能への影響と予防法の開発		
生化学講座	講師			森戸 大介	1,300,000	もやもや病タンパク質の代謝制御機能	整形外科科学講座	兼任講師	山越 康弘	4,000,000	長期慢性疾患療養者健康支援のための電子カルテ連携型無負担患者モニターシステムの開発		
基礎研究	臨床病理診断学講座	講師	原口 省吾	1,000,000	加齢に伴う皮膚ステロイドホルモン環境の変容機構解明とその高齢者皮膚疾患への応用	生理学講座 生体調節機能学部門	講師	塚田 愛	400,000	ワイン加工残渣摂取による腸内細菌叢改善を介した抗ストレス・抗炎症効果の解明			
		普通研究生	大本 智勝	1,400,000	がん関連線維芽細胞を標的とした大腸がんの制御	生化学講座	ポストドクター	折井みなみ	1,500,000	もやもや病における細胞・組織障害の実態解明			
		普通研究生	雷 小峰	800,000	TGF-β 誘導性分子を標的とした新規肺線維症治療戦略の構築	薬理学講座 臨床薬理学部門	准教授	三邊 武彦	1,600,000	経管投与における薬物血中濃度の比較検討			
		准教授	塩沢 英輔	900,000	甲状腺原発性悪性リンパ腫における FOXP1/IGH 融合遺伝子発現の検討	薬理学講座 臨床薬理学部門	講師	肥田 典子	600,000	アスピリンミナプレット血中薬物濃度測定試験 ～ミナプレット実用化を目指して～			
		名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	薬理学講座 医科薬理学部門	ポストドクター	海野 真一	1,500,000	D-セリン-AMPA受容体相互作用の分子機構解明と統合失調症治療法開発への応用			
		客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	衛生学公衆衛生学講座	講師	吉本 隆彦	100,000	健康診断ビッグデータを基にした運動器生活習慣病としての腰痛のリスク要因の解明			
		講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	助教	大久保茂子	1,300,000	歯科技工士業務に伴うレアメタル曝露の肺障害に関する疫学的ならびに細胞生物学的解析				
		教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	微生物学免疫学講座	兼任講師	猪 聡志	1,400,000	潰瘍性大腸炎産後増悪に隠れた上皮障害とサイトメガロウイルスの関係解明と予防法確立			
		准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門	助教	井上 英樹	900,000	上皮成長因子受容体ErbB2経路のリガンドを用いたアレルギー性喘息の治療法の開発			
		名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	内科学講座 リウマチ・膠原病内科学部門	助教	古屋 秀和	1,900,000	関節リウマチの骨破壊の病態とADAM-17の関連・新規薬剤の開発			
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	助教	細沼 雅弘	800,000	非侵襲的冠動脈プラークイメージングによるSLの急性冠症候群ハイリスク群の同定						
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門	助教	九島 秀樹	1,300,000	終末糖化産物受容体阻害アプタマーによる血管再狭窄に対する新しい治療手段の開発					
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	内科学講座 消化器内科学部門	講師	東條 正幸	400,000	PTPRK遺伝子変異を介した大腸発癌機構の解明					
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	助教	荒井 潤	1,800,000	ADAM9を標的とし、NK細胞傷害活性増強による癌自然免疫療法開発						
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	内科学講座 脳神経内科学部門	講師	杉本あずさ	400,000	アルツハイマー病における時間認知障害ー関係発達論による神経心理学の展開ー					
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	助教	二村 明徳	600,000	忘れた時をつなぐ“ことば”の探求						
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	助教	木村 篤史	1,300,000	ビタミンB12のアルツハイマー病の予防・進行抑制機序の解明 基礎から臨床まで						
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	助教	大熊達太郎	1,200,000	膵臓がんに対する次世代免疫療法開発にむけた腫瘍細胞に特異的な糖鎖構造の解析						
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	助教	平澤 優弥	1,500,000	抗PD-1抗体薬の受容体結合率と有効性及び副作用との相関性解析						
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	外科学講座 呼吸器外科科学部門	講師	植松 秀護	600,000	胸部周囲径計測器を用いた肺切除後呼吸器合併症軽減の試み					
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	外科学講座 乳癌外科学部門	講師	増田 紘子	300,000	Insight TNBCtypeによるsubtype/分子標的薬治療の確立					
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	助教	津澤 佳代	1,400,000	新生児ラット脳幹脊髄標本を用いたマルチモーダル鎖骨の神経機構の解明						
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	助教	石川 紘司	1,100,000	骨粗鬆症薬の投薬・投薬中断が骨椎固定術に与える影響の包括的検討						
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	助教	三上 貴弘	1,100,000	脱抑制によって活性化する興奮性脊髄介在ニューロンネットワークの解明						
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	助教	百々 悠介	500,000	髄鞘を標識した遺伝子改変マウスを用いた骨折治癒過程における髄鞘の動態解明						
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	講師	川嶋 章弘	1,400,000	母体の脂肪組織間葉系幹細胞を用いた胎児治療法の開発：ダウン症モデルマウスへの応用						
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	産婦人科学講座	講師	徳中真由美	900,000	妊娠高血圧症候群の発症予防法確立および低用量アスピリン内服による発症予防効果検証					
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	助教	廣瀬 佑輔	1,500,000	HPV18型のウイルスゲノム発現：臨床応用への検討						
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	耳鼻咽喉科学講座	講師	洲崎 敷夫	600,000	慢性扁桃炎におけるバイオマーカーとしてのペリオスチンの有用性の検討					
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	小児科学講座 小児科学部門	講師	岡田 祐樹	900,000	異なる生活環境における腸内細菌叢の違いに着目したアレルギー疾患発症因子の解明					
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	助教	前田 麻由	600,000	少量鶏卵卵白免疫療法へのピフィズ菌の効果に関する無作為二重盲検比較試験						
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	精神医学講座	講師	常岡 俊昭	700,000	強制入院下における依存症治療の長期予後調査					
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	麻酔科学講座	講師	細川 幸希	100,000	妊娠高血圧症候群における脳脊髄液の比重変化と脊髄も膜下麻酔範囲への影響					
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	腎臓内科(藤が丘病院)	講師	佐藤 芳憲	1,900,000	腎障害および眼球運動障害、内耳障害を合併する遺伝性疾患の背景					
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	リハビリテーション科(藤が丘病院)	講師	正岡 智和	100,000	回復期リハビリが主体となった脳卒中患者の骨粗鬆症診断・治療システム構築					
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	小児科(藤が丘病院)	准教授	山本 将平	1,000,000	エピジェネティック制御機構破壊による小児AML発症機構の解明と新規治療法の開発					
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	循環器内科(藤が丘病院)	助教	辻内 美希	900,000	肥大型心筋症における心臓リハビリテーションの有効性の検証と評価法の確立					
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門	講師	三澤 将史	1,500,000	内視鏡と人工知能の融合による大腸ポリープおよび癌の自動検出システム					
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	講師	林 武雅	2,000,000	大腸粘膜下層剥離術における穿孔予防のため人工知能による危険認識システムの構築						
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現	助教	前田 康晴	1,600,000	人工知能を用いた潰瘍性大腸炎関連腫瘍の内視鏡診断法の開発						
客員教授	西川 徹	1,000,000	統合失調症の白質におけるグルタミン酸伝達-D-セリン系病態の解明と治療法開発	腎臓内科(横浜市北部病院)	助教	加藤 憲	2,000,000	腎不全病態における間葉系幹細胞の骨芽細胞分化に対する変化を与える因子の解明					
講師	佐々木晶子	1,300,000	乳がん患者に対する化学療法後のしびれ症状改善を目指すハンドセラピー技術の確立	呼吸器外科(横浜市北部病院)	助教	高宮新之介	1,300,000	術前のMRIで測定した扁桃体の容積によって腫瘍術後疼痛を予測し改善させる研究					
教授	松山 高明	1,300,000	ヒト心臓房室弁輪に潜在する未知の不整脈発生基質の組織学的探索	産婦人科(横浜市北部病院)	講師	瀬尾 晃平	300,000	集束超音波技術を用いた双胎間輸血症候群に対する新しい胎児治療法の開発					
准教授	中内 暁博	1,000,000	向精神薬・抗うつ薬の高精度・高感度分析システムの構築および臨床応用	内科学講座 呼吸器アレルギー内科学部門	講師	山本 真弓	900,000	慢性閉塞性肺疾患の認知症を予防する非薬物療法の構築					
名譽教授	小口 勝司	600,000	悪性高熱症の遺伝子診断を目指した1型リリアン受容体遺伝子変異体の作製と発現										

※他学部については、次号以降掲載いたします。





# 「新しい生活様式」における私のステイホーム

保健医療学部長  
昭和大学新聞等編集委員長  
下司 映一

新型コロナウイルス禍により外出や外での飲食、会合の自粛要請がなされ、在宅時間が増えています。このような背景を踏まえ、今月から、「新しい生活様式」における私のステイホーム」と題したコラムを連載することになりました。



私自身の「新しい生活様式」におけるステイホーム生活は、人生初の病院でのベッド上で始まりました。日に日に感染者数が増え、感染管理体制の増強による来院制限が強化される中、私の中で増大してきたのは、食に対する欲求でした。両手で物を持ち運ぶことがままならない状況の中で、いただいた一つの手作りの布製のショルダーバッグがとても役に立ちました。どこに行くのにもこのショルダーバッグを肩に掛け、病棟内、病院内で色々な物を調達することができました。加えて、ベツド上での各種会議への出席や、退院後の「新しい住宅環境」に向けての準備でも、たくさんの方々の心温まる助けを受けました。ありがとうございました。

をいかに美味しく、楽しく、太らず、そして無駄なくいただくかが、今でも続いている私のwithコロナ生活です。元々、料理をすることと飲食は私の在宅時間の多くの割合を占めていました。これをきっかけにその割合は増えてきています。週末は美食に向けての食材のより効果的な活用と新しいレパートリー開発に向けて奮闘中です。

このように私は「新しい生活様式」におけるwithコロナ生活を、多くの方々に支えていただきながら過ごしています。日頃私たちは医療者側の視点から多くのことを見がちですが、医療を受ける側からの視点で物事を見つめてみると普段考えてもみなかったことがみえてくることもあります。医療者にとつては些細なしぐさ、例えばドアの開け閉め、電気の点灯消灯やあいつの有無、仕方が、受け止める側の立場としてはとても重く感じられることを体感しました。

また、ベッド上生活、在宅生活いづれにおいても、皆さんの人の支えが必要であることを実感しました。人は常に支える立場であり、支えられる立場に置かれていきます。いづれの立場におかれても常にそのことを意識することの重要性を再認識しました。さらにいづれの気づきにおいても、大学の建学の精神”至誠一貫”常に相手の立場に立つてまごころをつくす気持ちの重要性を、改めて実感することができました。

withコロナ生活、なかなか先の見通しつかないのが現状です。本学の多くの職員・学生が医療人の一人として、新型コロナウイルスと戦っています。一方で皆さんが一人ひとりでwithコロナ生活を送るうえで、改めて相手の立場に立つことの重要性と、そのために自分は何が出来るかを考える良い機会だと思います。

## 上條記念館が照明普及賞を受賞

2019年4月に完成した昭和大学の新たなシンボル上條記念館が6月12日、一般社団法人照明学会の照明普及賞を受賞した。

同学会は1916年に創立され、日本の照明技術の発展や照明知識の普及に大きく貢献してきた団体。同賞はその年に竣工した施設を対象に、視環境、照明技



上條記念館の詳細はこちら

法、照明効果などの観点から総合的に審査し、優秀とされた施設を表彰している。



2019年照明普及賞 受賞 一般社団法人照明学会 昭和大 上條記念館の照明

上條記念館は大学の講堂としての機能はもとより、各種学会やコンベンションの開催が可能な、多目的室やバンケットホールならびに催事収録システムでのサテライト同時放送設備を有している。

## 新たな奨学金を創設 昭和大 シンシアア奨学金

昭和大の新たな奨学金である昭和大 シンシアア奨学金が2021年4月1日に創設される。同奨学金は社会に貢献する優れた医療人の育成を目的とする給付型奨学金であり、各学部の2年次、3年次および4年次の授業料相当額が交付される。給付は2021年度2年次学生から開始され、2023年度に4年次学生への給付が行われる。

同奨学金の給付要件は次のとおりであり、給付の可否は毎年審査を行い決定する。

- (1) 成績が優秀な者
- (2) 優れた医療人を目指す資質のある者
- (3) 課外活動等を積極的に行っている者
- (4) 医歯薬学部の学生において、昭和大特別奨学金給付を目指す者

### 就任のお知らせ (7月14日 理事会承認)



保健管理センター 教授  
**田中 大介**  
前：保健管理センター 教授(員外)  
任命日：令和2年8月1日

## WEBオープンキャンパスを実施

## 新型コロナウイルス禍の新たな取り組み

全国各地で猛威を振るっている新型コロナウイルスの影響で本学でも多くの行事が中止になる中、新たな取り組みが実施されている。

保健医療学部では6月28日と7月18日にWEBオープンキャンパスを実施した。

WEB上で動画による学部長挨拶や大学紹介を行い、さらにWEB会議システムを用いたオンラインの交流会や個別相談も開催された。

また、医学部附属看護専門学校でも同様の取り組みが実施され、参加者からは「オンラインではありな

生協は学園生活のパートナーです



## 昭和大 学生生活協同組合

旗の台 3788-2322(内線)8268 アミ 3785-9729(内線)8369  
吉田 0555-23-8505 洗足 3787-4432 横浜 045-985-9624

as human, for human  
**PARAMOUNT BED**

最先端の技術で医療の明日に貢献します。

パラマウントベッド <http://www.paramount.co.jp> フリーダイヤル 0120-03-3648